



Event Photo



尾道の皆さんにお会いできる日を毎日心待ちにしています



▲▼2019年11月に行われたキャンプの様子



メキシコと尾道を「絆」で結ぶ ビデオメッセージ

オリンピックに向けて尾道での事前合宿を受けているメキシコ代表ソフトボールチームの選手からビデオ・メッセージが届きました。新型コロナウイルスで苦しい状況が続いているメキシコですが、選手たちは来年のオリンピックに向けて希望を持ちトレーニングを重ねています。これを受け、尾道を代表してチームと交流してきた御調高校書道部の生徒もメッセージを返し、エールを送りました。(両メッセージは、尾道市公式YouTubeチャンネルで見ることができます)

6²⁷ 今年は雨は降りませんでした

久保八坂神社の例祭で尾道の三大夏祭りのひとつ、『尾道祇園祭』が行われました。例年は尾道渡船桟橋前で総勢100人を超える担ぎ手による神輿が競い合う「三体廻し」が見どころですが、今年は神事と神輿の車載巡行のみが行われました。神事では、新型コロナウイルス感染症鎮静・終息を祈念した悪疫退散臨時祈願も執り行われました。



7⁶ 海に浮かぶ一等星登場

瀬戸内海の島々を結ぶ観光型高速クルーザー「SEA SPICA」の進水式が、向東町の瀬戸内クラフト(株)で行われました。支綱切断と呼ばれる儀式によりロープが切断されると同時にくす玉が割れ、ゆっくりと船尾から尾道水道に着水していきました。シースピカは全長約26m、総トン数約80トンのアルミニウム製双胴船で、約90人の乗客を瀬戸内の旅に誘います。10月から広島港と三原港を結ぶ定期航路に就航し、途中瀬戸田港へも寄港します。

7²³ 水に感謝を込めて

水が噴き出す人形細工で涼を呼ぶユニークな夏祭り、水尾町の『水祭り』も今年は熊野神社で神事のみが行われ、合わせて神社のすぐ下にある水尾井の井戸替えが行われました。

西日本豪雨の断水時に解放されるなど、地域の人々の生活を支えている井戸に感謝の気持ちを込めながら、壁面を掃除したり底にたまった砂を取り除きました。